


# ときめきフェスティバル事業開催要項

|  |  |
|--|--|
| 1. 主旨・目的   | <p>【趣旨】</p> <p>何かに「ときめき」を感じ、熱中する日々の経験が子供たちにとって重要なことであり、これからの子供たちの可能性を広げていくうえでとても大切であると考えます。その経験を重ねるためには、まずきっかけが必要となります。今まで知らなかったことに対して、期待や好奇心を抱き、自らやってみようを選択した先に、その環境が育まれます。自らやってみようを選択する機会として小学校の部活動やクラブ活動がありましたが、部活動は無くなり、クラブ活動が減少傾向である環境は子供たちにとって選択肢が狭められていて理想には程遠いように感じます。</p> <p>学校教育では先生方の様々な努力、家庭ではご家族の献身的な支え、それでも補えない部分は今まで以上に地域で子供たちを支えていく必要があります。そこで私たちは子供たちの可能性を広げていくために、地域と子供たちをつなげる機会を創生したいと考え本事業を計画しました。</p> <p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・何かに好奇心を抱き、自ら選択してもらう。</li><li>・子供たちが「ときめき」続けられる環境を創生するために今後必要になることを吸い上げる。</li></ul> |
| 2. 主催団体等   | <p>主催：一般社団法人小千谷青年会議所<br/>共催：小千谷市教育委員会<br/>後援：株式会社小千谷新聞社 ・ エフエムラジオ新潟<br/>協力：小千谷市スポーツ少年団 ・ 文化系団体</p>   |
| 3. 日 時   | 日時：令和4年9月25日(日) 9時00分～15時00分   |
| 4. 場 所   | 場所：小千谷市総合体育館(新潟県小千谷市桜町4915)  |
| 5. 事業内容  | <p>各協カスポーツ少年団様と文化系団体様の協力のもと、「体験」「プレゼン」を通して、子供たちに「選択肢」「好奇心」「期待」「選択」即ち、「ときめき」を感じられる1日を創生することを目指します。</p> <p>【体験ブース】</p> <p>各協カスポーツ少年団様と各協力文化系団体様による体験ブースの設営。</p> <p>【PRコーナー】</p> <p>体験ブースで好奇心を抱いた子供たちに、入団をあと押しできるようなPRコーナーを設置。</p>  |
| 6. 感染対策  | <ol style="list-style-type: none"><li>① 事業前日に来館前の検温実施依頼のメールを送信します。</li><li>② 来館時に検温、手指アルコール消毒をしていただきます。検温時に37.5℃以上の熱がある方がいた場合、参加を自粛していただきます。</li><li>③ マスク着用での移動をしていただきます。(体験をする際は強制しないこととします。)</li><li>④ 各ブースにアルコールを用意し、体験をする前に消毒を実施していただきます。</li><li>⑤ 瞬間最大参加人数を設け500名以上にならないように管理します。</li><li>⑥ 換気を実施します。</li></ol>   |
| <p>一般社団法人 小千谷青年会議所 担当：2022年 ときめき創生委員会 委員長 関洋平</p> <p>TEL：090-7255-9470 E-mail: tokimeki.festival0925@gmail.com</p>  |  |